

南伊勢町

1) 人口

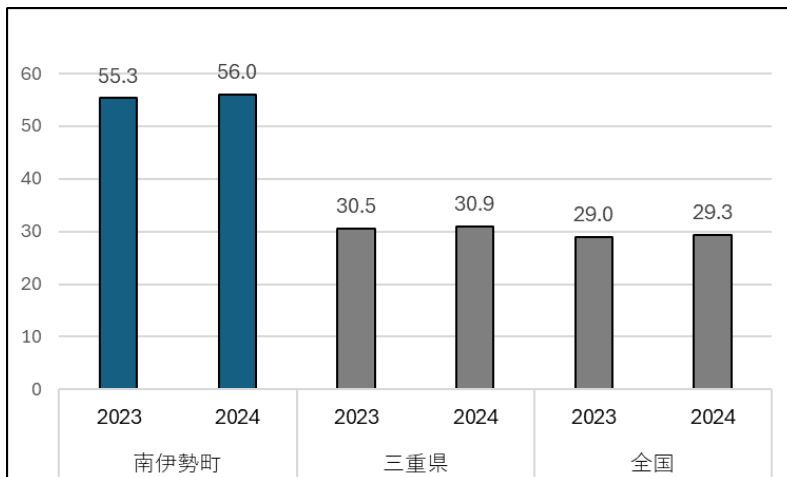
表1. 人口

	年	総人口	高齢化率 (%)	高齢者数	前期割合 (%)	後期割合 (%)	第1号被保 険者数
南伊勢町	2023	9,904	55.3	5,475	35.2	64.8	5,881
	2024	9,542	56.0	5,344	34.3	65.7	5,762
三重県	2023	1,729,981	30.5	527,893	43.4	56.6	530,560
	2024	1,716,519	30.9	529,839	42.1	57.9	530,737
全国	2023	—	29.0	36,051,271	43.9	56.1	35,845,134
	2024	—	29.3	36,290,413	42.4	57.6	35,889,733

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

第1号被保険者：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報



総人口は、2023年と比較して減少している。

高齢化率は、2023年と比較して高くなっている。また三重県・全国と比較して高い。

前期後期割合は後期が高い。

図1. 高齢化率

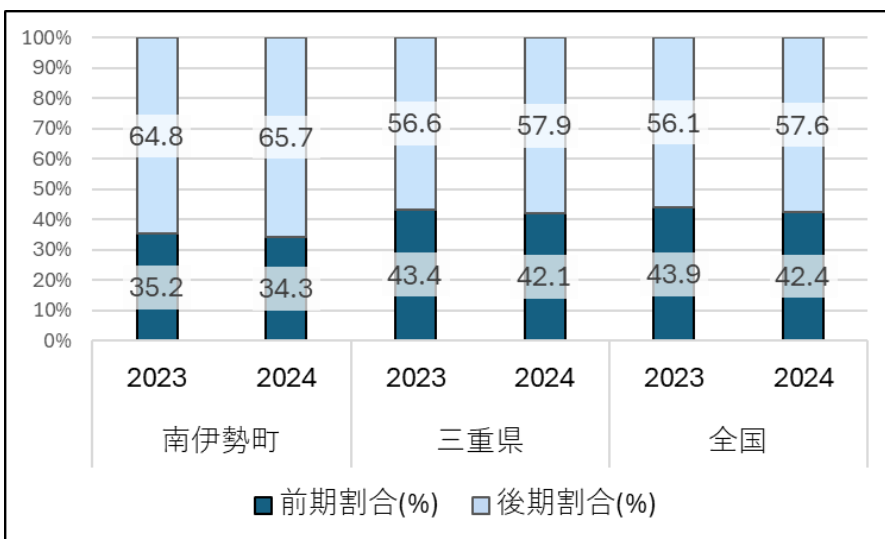


図2. 高齢化率の前期後期割合

2) 高齢者人口

表2. 高齢者人口

	年	人口(人)						合計
		65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	
南伊勢町	2023	1,050	1,134	1,084	812	521	5,475	1,050
	2024	1,002	1,096	1,066	817	533	5,344	1,002
三重県	2023	109,219	120,103	115,160	85,404	57,706	40,301	527,893
	2024	106,810	116,078	119,057	87,491	58,465	41,938	529,839
全国	2023	7,544,526	8,280,397	7,824,003	5,750,397	3,904,492	2,747,456	36,051,271
	2024	7,367,128	8,035,929	8,122,510	5,902,035	3,982,929	2,879,882	36,290,413

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

高齢者人口は、2023年と比較してやや高い。年齢別では、2024年は75-79歳、2023年は70-74歳が最も高く、三重県・全国と同様の分布である。

3) 高齢者1人あたり現役世代数

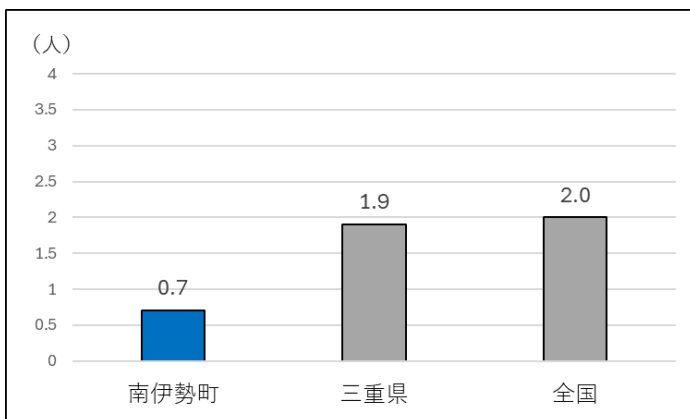
表3. 高齢者1人あたり現役世代数

	南伊勢町	三重県	全国
15~64歳人口 (人)	3,881	989,286	73,029,662
高齢者1人あたり現役世代数 (人)	0.7	1.9	2.0
65歳以上人口 (人)	5,475	527,893	36,051,271

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

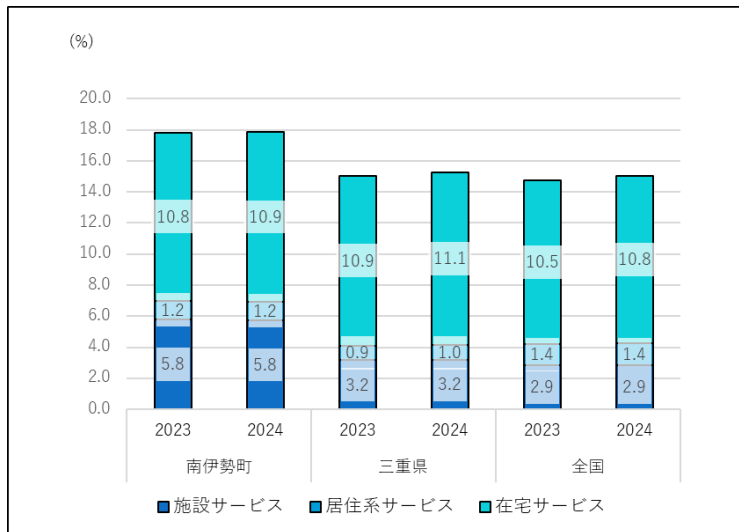
※国勢調査が出典のため2023年データのみ



高齢者1人あたり現役世代数は三重県・全国と比較して低い。

図3. 高齢者1人あたり現役世代数

4) 介護費用額・給付金の状況



サービス受給率は、2023年と比較して同様であり、割合は在宅サービスが最も多い。

三重県・全国と比較して受給率は高い。

図4. サービス受給率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (各年度年報,R5はR6/2サービス提供月まで,R6はR7/2サービス提供月まで)

5) 受給者1人あたり利用日数・回数

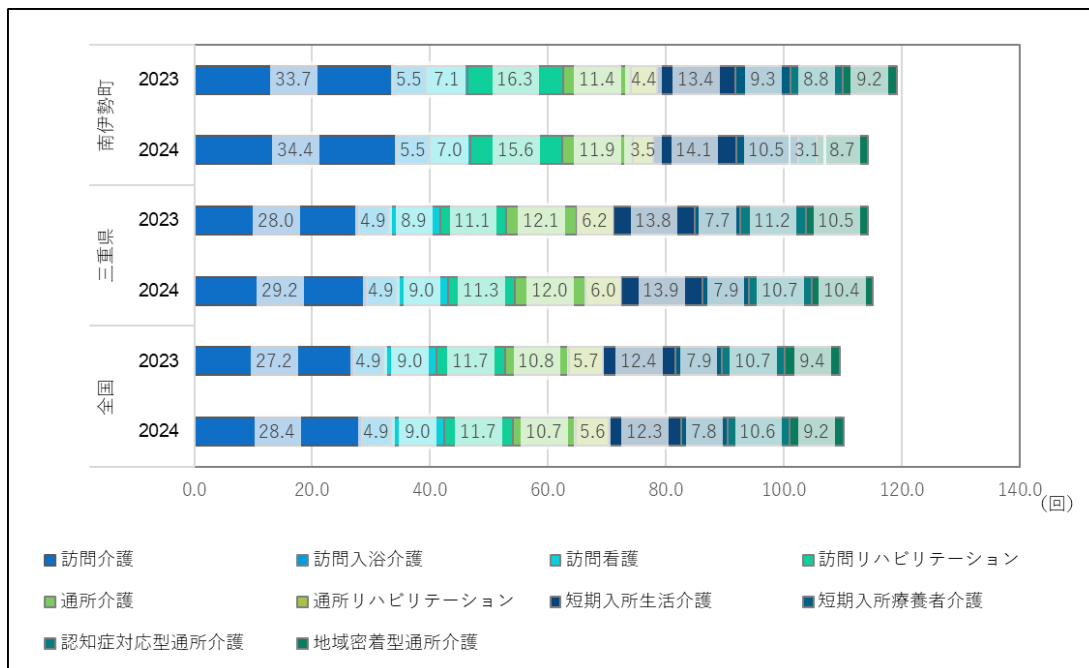


図5. 受給者1人あたり利用日数・回数

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列 (比較地域と比較)

6) 受給者1人あたり給付月額

表4. 受給者1人あたり給付月額

	南伊勢町	三重県	全国
訪問介護	98,970.7	79,317.1	82,954.4
訪問入浴介護	67,099.8	62,364.1	64,164.8
訪問看護	32,483.3	40,101.0	41,722.5
訪問リハビリテーション	45,165.3	32,951.8	34,488.5
居宅療養管理指導	6,970.4	9,506.0	13,139.8
通所介護	91,311.8	93,370.6	84,441.0
通所リハビリテーション	35,475.2	60,807.9	58,754.8
短期入所生活介護	111,458.9	118,597.1	107,731.7
短期入所療養介護	129,571.8	91,051.4	91,585.2
福祉用具貸与	11,741.2	11,396.7	12,212.0
特定施設入居者生活介護	193,615.2	187,860.3	190,209.2
介護予防支援・居宅介護支援	13,012.4	13,375.3	13,292.4
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	148,588.5	154,378.8	168,005.1
夜間対応型訪問介護	-	20,689.7	41,013.8
認知症対応型通所介護	17,802.0	107,273.5	119,285.6
小規模多機能型居宅介護	122,656.9	193,145.9	197,918.9
認知症対応型共同生活介護	251,778.5	267,600.4	269,967.9
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	210,990.5	204,759.2
看護小規模多機能型居宅介護	-	225,952.6	270,931.0
地域密着型通所介護	71,579.4	82,701.9	74,158.0

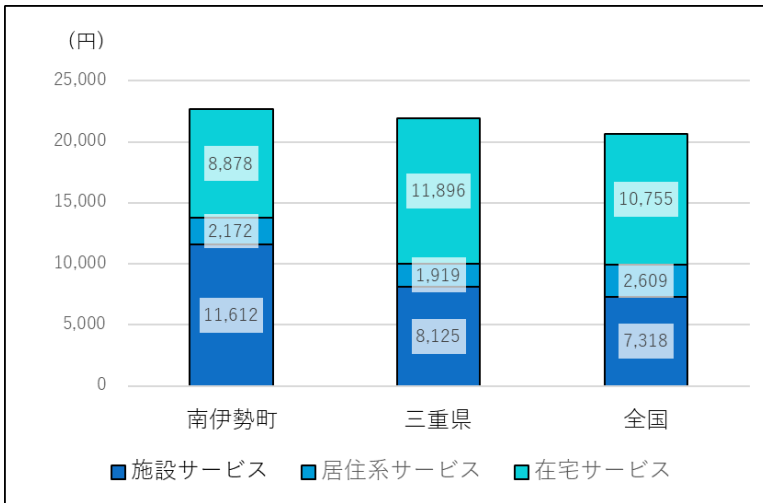
(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

受給者1人あたりサービス利用日数・回数は三重県・全国と比較して2023年は高いが2024年は同様である。サービス利用回数は訪問介護が最も高く、費用は認知症対応型共同生活介護が最も高い。2023年と比較し利用回数・日数に変化があったものは、訪問介護、短期入所生活介護、短期入所療養者介護が2023年から増加し、訪問介護リハビリテーション、通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護、地域密着型通所介護が2023年から減少していた。

リハビリテーションは、回数は訪問と比較して通所が低く、費用は訪問と比較して通所が低い。また、三重県・全国と比較して、通所の費用が低く、訪問の費用が高い。

7) 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額



調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額は、施設サービスが最も多く、三重県・全国と比較して高い。総額は、三重県・全国と比較して高い。

図6. 調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額

(時点) 令和5年(2023年)

(出典) 「介護保険総合データベース」および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」

8) 認定率

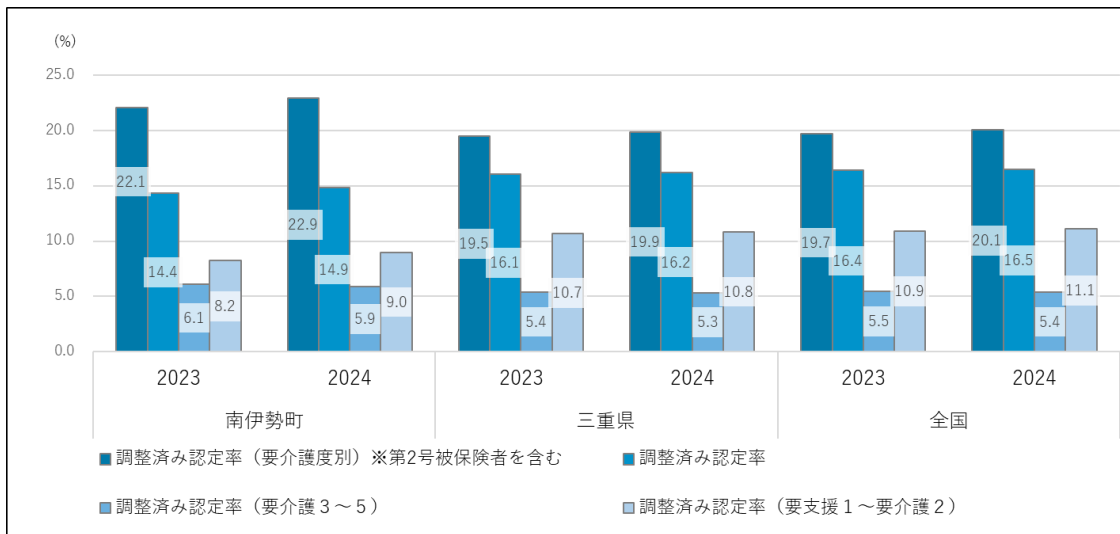


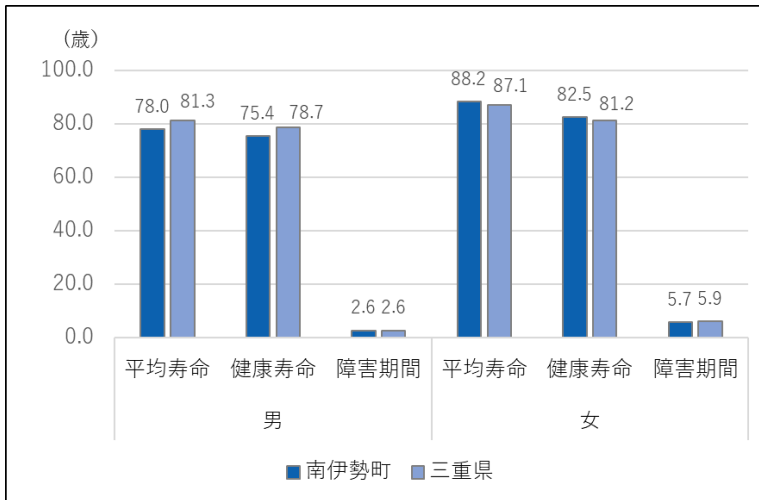
図7. 認定率

(時点) 令和5.6年(2023.2024年)

(出典) 見える化・時系列(比較地域と比較)

認定率は2023年と比較しやや高くなっている。介護度別の認定率は2023年、2024年ともに要支援1～要介護2が多い。また、三重県・全国と比較して高い。

9) 健康寿命



平均寿命・健康寿命は三重県と比較して男女ともに低い。障害期間も男女ともに低い。

図 8. 健康寿命

(時点) 令和6年(2024年)

(出典) 令和6年度版「みえの健康指標」

10) 多職種連携・退院支援

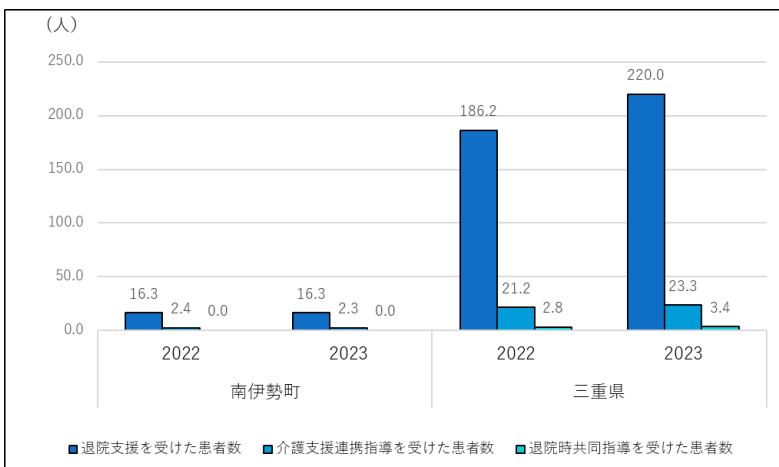
表 4. 多職種連携・退院支援

(人)

	南伊勢町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
退院支援を受けた患者数	332	348	54,248	66,434
介護支援連携指導を受けた患者数	48	48	6,188	7,035
退院時共同指導を受けた患者数	0	0	809	1,033

(時点) 令和4.5年(2022.2023年)

(出典) NDB



退院支援を受けた患者数は2022年と比較して2023年は高く、介護支援連携指導を受けた患者数は低い。退院時共同指導を受けた患者数は、2022年、2023年ともに0であった。

また、いずれの件数も三重県と比較して低かった。

図 9. 後期高齢者 1000 人あたり多職種連携・退院支援

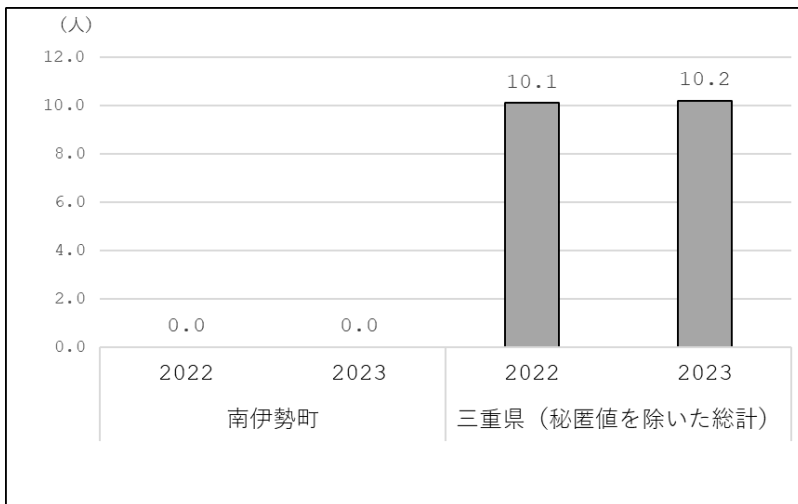
1 1) 在宅ターミナルを受けた患者

表 5. 在宅ターミナルを受けた患者

	年	在宅ターミナルケア (件)	後期高齢者利用率 (1000 人あたり)
南伊勢町	2022	*	*
	2023	*	*
三重県 (秘匿値を除いた総計)	2022	2,943	10.1
	2023	3,081	10.2

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB



在宅ターミナルケアを受けた患者件数は 2022 年、2023 年共に秘匿値のため比較を控える。

図 10. 後期高齢者 1000 人あたり在宅ターミナルケアを受けた件数 *秘匿値は 0 と表記

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

1 2) 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

表 6. 訪問診療、往診、訪問看護回数、看取り数

	南伊勢町				三重県（秘匿値を除いた総計）			
	2022		2023		2022		2023	
	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)	件	利用率 (/1000)
訪問診療	562	27.5	569	26.7	137,846	473.2	146,495	485.1
往診	127	6.2	130	6.1	26,920	92.4	27,376	90.7
訪問看護利用者数	644	31.6	879	41.2	65,328	224.2	71,893	238.1
看取り数 （死亡診断書のみ の場合も含む）	32	1.6	40	1.9	4,718	16.2	4,716	15.6

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

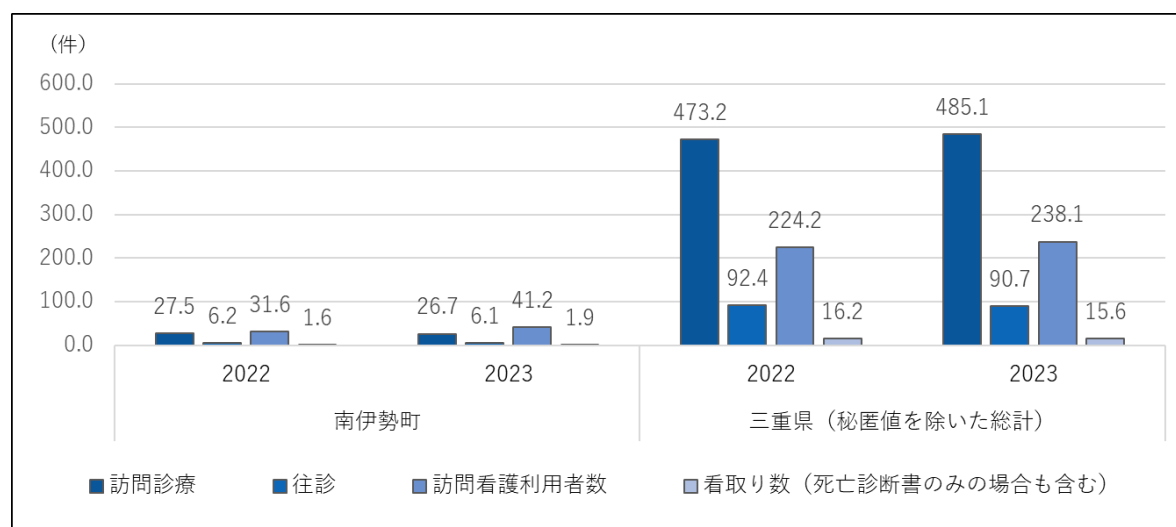


図 11. 訪問診療・往診・看取り数・訪問看護利用者数

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) 訪問診療・往診・看取り数：NDB、訪問看護利用者数：訪問看護レセプト

訪問診療、往診、訪問看護回数はそれぞれ三重県と比較して低い。2022 年と比較して 2023 年は訪問看護回数が増加している。

1 3) 在宅死亡者数

表 7. 在宅死亡者数

	南伊勢町		三重県	
	2022	2023	2022	2023
自宅	42	35	3,927	4,028
老人ホーム	61	59	3,084	3,123
介護老人保健施設	20	12	1,221	1,297
介護医療院（再掲）	-	-	116	126

(時点) 令和 4.5 年(2022.2023 年)

(出典) NDB

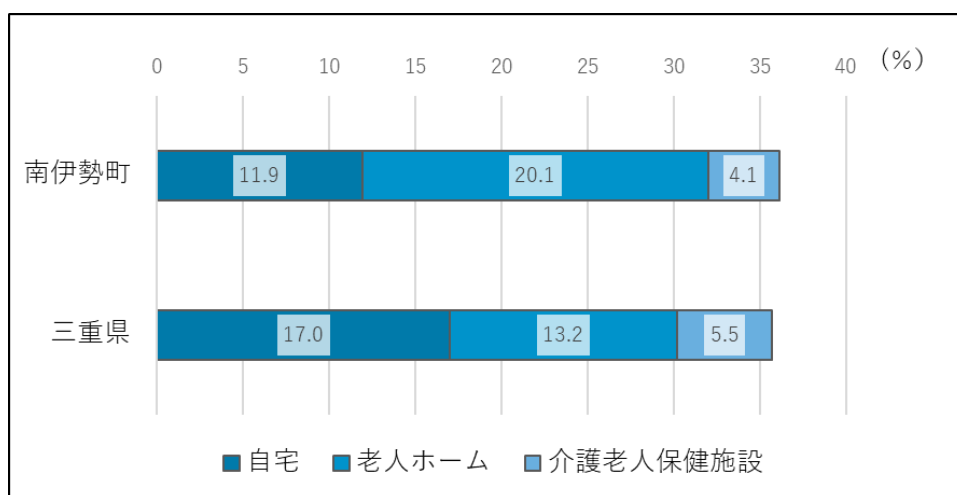


図 12. 在宅死亡者百分率

在宅死亡者数は三重県と比較して高い。在宅死亡者百分率は、老人ホームが最も多い。

まとめ

高齢化率は県内でも特に高く、後期高齢者の割合が顕著に高い。現役世代が少なく、高齢者 1 人あたり現役世代数は県・全国と比較して最も低い水準である。

サービス受給率は高く、特に訪問介護の利用が多いが、施設サービスの給付額も大きい。認定率は上昇傾向にあり、軽度者の割合が多い。

退院支援の実施は一定数あるが、退院時共同指導は確認されておらず、連携体制の強化が望まれる。在宅ターミナルケアの件数は秘匿値のため不明だが、訪問看護利用者数は増加している。在宅死亡者百分率は三重県より高く、特に老人ホームでの死亡が多い。

今後は、限られた人的資源の中で地域包括ケアの質を維持・向上させる仕組みづくりが課題となる。